



地域移行進んでいます

障害者福祉センター厚和寮は、平成22年10月障害者自立支援法に沿って新体系移行を行いました。自立支援法の中では利用者の希望を伺い、障害のある方を施設の中だけの生活から地域での生活へ移行し、障害のある方が地域で暮らせる社会の実現を目指しています。

厚和寮では、新体系移行後5名の方が地域移行されました。その中で家庭復帰2名、アパート生活3名です。退所後も厚和寮に通所で通われている方もおられます。施設を退所される時は大変寂しそうな表情でしたが、通所で通うことになった利用者に話を伺うと、アパートでの様子、家庭復帰し、自分の生きがい、役割を見つけ生き生きと生活している姿を伺うことが出来ます。また地域移行に向け、機能訓練、生活を進める準備をしていく中で、地域の資源を活用し、

相談支援センター、ケアマネ、アパートの管理人等話し合い、本人家族の不安を少しで取り除けるよう準備していきましました。



地域移行していった方の中で、最後まで殆ど料



10月からのMさんの新住居

理なんかしたことがなかった」と言われていた方が、自分で作った料理は「すごいけど」と話して下さったり、やっぱり自分の部屋があつてええなあ」と話される方、家族の夕ご飯を作つてくれるので、忙しいわ」と話される方、皆さんが生き生きとされています。

地域で生活していた方が、ある日突然受障され、入院、退院後在宅生活が難しくなつた方が施設入所されるケースが多くあります。本人の希望を尊重し、今後地域移行に繋がるようお手伝いしていきたいと考えています。

ソーシャルワーカー 富村

家族会の応援に感謝

ここ数年、風雨や雪でビニールが傷んで、ひどい雨漏り状態であった農園芸用ビニールハウスを家族会の助成により、修繕して頂きました。苗や種の植え付け準備、収穫した野菜の処理や販売準備、観葉植物の冬越しの為の場所など一年を通して活用でき、利用者の方の活動の場所が広がり喜んで



また、園芸のボランティアや湖陵高校生との活動にも大変役に立っています。きれいにしていただいたハウスを大切にしながら、園芸活動に取り組んでいきたいと思えます。

支援主幹 加藤

今後の行事予定

1月	7・8日 (土・日)	あいサポート鳥取フォーラム (米子)	
	9日 (月)	リハビリオープン	
	25日 (水)	職員人権研修	
	21日 (土)	リハビリオープン	
2月	1日 (水)	職員人権研修	
	15日 (水)	健康講座	
	18日 (土)	しらはま喫茶	
3月	17日 (土)	しらはまひな祭り交流会	
	30日 (金)	離任式	

編集後記

今年も、残すところ後わずかとなりました。昨年の、風呂場改修工事。そして、今年のスプリンクラー工事と皆様にご迷惑やご不自由をおかけしてきましたが、年末には終了する予定です。新しい年は穏やかに健康に過ごせますように。

西村

